



しかはま自然観察会

のらえもん

『 人も 自然も みんな友だち 』

2024 年度

No. 11

2024. 11. 09

第 11 回活動

藍染めに挑戦

初めての「藍染め」です。

どうなるか、まったくわかりません。

とにかく、説明書通りに準備・実行してみました。

結果は、「いいネー!」「スゴイじゃん!」

「きれいだネー!」の連続でした。

1, 日 時: 2024年11月9日(日) 午後2時~4時

2, 天 気: 曇り おだやかな日よりでした

3, 場 所: 山口さんの家

4, 参加者: 総数19名	内訳	大人	7
		専門	1
		小学	5
		幼児	2
		スタッフ	4

5, 活動の様子

玉ネギの皮を使った草木染めから、初めて藍染めに挑戦しました。

初めてなので、説明書を読んでもなかなかしっくりしません。とにかく、山口さんにバケツを用意してもらい、実施するのみです。

①バケツに5ℓぐらいの水を入れ紺屋藍を15g投入し、よくかき混ぜました。鼻につく臭いがしてきます。次に藍溶解剤を溶かしていくと、小さな藍色の泡が中央に出てきました。この泡を「藍の華」というようです。

②次は、ハンカチの模様づくりです。

ハンカチを山・谷と屏風折にし、さらに二等辺三角形に屏風折りにします。出来上がった二等辺三角形に両端と真ん中を輪ゴムできつく巻いていきます。

③水を入れたバケツで、②のハンカチを水に浸け、ゆっくりもみ、軽く水を切りま

す。

④いよいよ①の藍液のバケツにハンカチを入れ、ゆっくりもんでいきます。ゆっく

り30回ぐらい数えるといいでしょう。この時、ハンカチは藍液から出ないようにします。

⑤水の入ったバケツにハンカチをくぐらし、ゆっくりもんでいきます。よくしぼって、新聞紙にはさんで水気をよく取ります。

⑥輪ゴムをはずし、広げて空気に何度も当てます。すると、不思議、緑色から藍色に変わりました！

⑦いよいよ仕上げです。

よく水洗いした後、お湯の中で良く洗う→しぼる→広げる→乾かす、で完了です。

藍色が手や服につかないように気をつけながら、恐る恐るバケツに手を入れました。水洗いし、輪ゴムを取って広げると、緑色が出てきました。さらに広げてハンカチを振ると、緑色が消え「ブルー」が出てきたのです。

「すごい、青だ！」

「きれいだネ！」

「緑から、青になった！」

大人も子どもたちも感嘆の声が続きました。鮮やかな青が、いろいろな模様を描き出してくれた瞬間です。折り方は同じなのに、模様は一つとして同じものはありません。

「青の色が広いほど、いいかもネ！」

「家にあるものでも、染められそう！」

「来年も、ぜひ、藍染めだネ！」

テーブルに並べられた藍染めを見ながら、話しは尽きません。染め方をどう工夫したらいいか、みんなが批評家になりました。来年の開催も決まったようです。準備も、一人一人にイメージが浮かんできたようです。

初めての藍染めの挑戦は、参加者一人一人に新鮮さを与え、次への意欲をかき立てました。出来上がった作品は、自分の宝物になりました。文軒くんは、藍で染めたハンカチを、毎日学校に持って行っているとのこと。

○「ジャパンプルー」

明示初期の日本の情景は、藍染めの青い色があふれていたことから、

「ジャパンプルー」という言葉が生まれたと言われています。

その様子を、小泉八雲は次のように述べています。

青い屋根の下の家も小さく、

青いのれんをさげた店も小さく、

青衣着物を着て笑っている人も小さい

1890年（明治）23年

○「青は藍より出でて、藍より青し」

藍染めの青は、もとの色より美しくなることから、弟子が先生よりすぐれていることをいう。

「出藍の誉れ」「氷は水より出でて水より寒し」も同じ意味を表しています。

○ タデアイ（藍染めの原料）

タデ科の一年草。

東南アジア原産。イヌタデ（俗にアカマンマ）によく似ている。

江戸時代、四国を中心に栽培された。

タデアイにはいろいろな品種があるが、

日本で一番多くつくられている品種は

- ・ 小上粉白花種（こじょうこしろばなしゅ）
- ・ 小上粉赤花種（こじょうこあかばなしゅ）

で、最近では白花種がほとんど。



こじょうこしろばなしゅ
小上粉（白花）



こじょうこあかばなしゅ
小上粉（赤花）



こじょうこまじり
小上粉（縞）

○ 藍の青色

青色素（インディゴ）が含まれている。

水に溶けにくい不溶性だけど、還元されると水に溶けやすい還元型インディゴになって繊維に染まりやすくなる。

その後、空気に触れて酸化されると、水に溶けにくい不溶性のインディゴにもどり、青色が定着する。

6, ふり返りの感想

- きょうはじめてハンカチをそめて、
たのしかったです。
また、みんなでそめたいです。

かしわざき小2年

- きょうは、はじめていろつけしてよかった。
そめにくい まじでむり やばすぎた

かしわざき小3年

- 初めて藍染めをしました。
藍染めの臭いは臭かったです。
染めてすすいだ後は緑だったのが、
乾くとキレイな青色に染まっていました。
キレイだね ハンカチ染めた 藍の葉で

2才

母

- なんかそめるやつが、
すごーくいやだった。
そめるやつ フツーにいやだ マジむり

皿沼小4年

- 午前は、米の予約販売の手伝いをさせられました。
お餅もらったので、許します。
藍染めでは、きれいな模様を作ることができました。
とても楽しかったです。
藍染めの 深き蒼さに 魅せられて

HAL東京1年

- この時期は玉ねぎ染めが続き、
今回は初めての藍染めでした。
藍染めの藍の色は、とても新鮮でした。
日にあてると緑色に見えました。
空気にふれると色変化すると、今日知りました。
藍の色 とき（時間）をかければ 秋深まる

スタッフ

- どうなるかわからないまま染め液に浸して絞ればスカイブルーだ
- ハンカチを藍で染めればあら不思議緑が変身藍より青い

古高 利男